文部科学省委託事業　教員養成機関等との連携による専門人材育成・確保事業

小学校外国語のための免許法認定講習等実施事業

免許法認定公開講座・通信教育　中二種免（英語）

最新情報はHPで「香川大学免許法認定公開講座」で検索

小学校の外国語活動の指導において中心的な役割を果たしている現職教員の英語力および英語指導力を高め、専科指導を可能とする中学校教諭二種免許状(外国語(英語))を取得させ、教科としての外国語に対応できる人材を育成するため免許状更新講習及び免許状通信教育を開設します。

本年度から免許取得を目指す者にも対応するため、令和3年度、令和4年度の2年度で免許取得が可能となる講座を計画しています。(令和4年度の実施は、文部科学省の委託事業の採択が実施の条件となります。) なお、受講者の負担軽減のため、一部の講習を免許状更新講習としても受講できます。

小学校教員のほか、多様な専門性を持った外部人材の外国語(英語)教育への活用を促進するという観点から、外国語指導助手や英語が堪能な地域人材等も、受講生として受け入れます。(教員免許をお持ちでない方が受講した場合、受講証明を発行しますが、教育職員検定での単位とはなりません。)

開設方法について

対面による講座（免許法認定公開講座）とオンラインによる講座（免許法認定通信教育）を実施します。
オンラインによる講座は、同時双方向通信（Zoomを使用）で実施します。（裏面参照）

受講資格（次の**いずれかの**条件に該当する方）

- 小学校教諭普通免許を有する教員で、小学校で英語教育に関わる見込みのある方。
- 外国語指導助手や英語が堪能な地域人材等で、小学校で英語教育に関わる見込みのある方。
- 平成28年度～31年度香川大学免許法認定公開講座(中二種免(英語))を受講された方。
  （申し込みにあたり、教育委員会・学校長等の推薦者の証明が必要です。）

受講料

徴収しません。テキスト代及び教材費等は受講者の負担とする場合があります。

受付期間・申込方法

詳細は、ホームページを参照してください。【「香川大学免許法認定公開講座」で検索】
8月中開設の講習を受講の方は、**8月5日（木）**までに申込書を提出ください。

その他

受講希望が多数の場合は、受講者を書類選考する場合があります。

開設講座

	開設日	開設講習名	免許の種類	免許法施行規則に定める科目区分等 科目	免許法施行規則に定める科目区分等 各科目に含める必要事項	授与単位	定員	単位数	開設方法 対面	開設方法 ｵﾝﾗｲﾝ	免許法別表第８対応科目	教員免許状更新講習
1	9月25日 9月26日	生徒指導・進路指導論	中二種免	教職	生徒指導の理論及び方法 進路指導及びキャリア教育の理論及び方法	1	40	1	○	★○	○	☆選択必修
2	8月17日 8月18日	学校教育相談学	中二種免	教職	教育相談（カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。）の理論及び方法	1	40	1		○	○	対象外
3	8月23日 8月24日	英語史概論	中二種免（英語）	教科	英語学	1	40	1	○		○	対象外
4	8月20日 8月21日	英語音声学概論	中二種免（英語）	教科	英語学	1	40	1	○		○	対象外
5	9月4日 9月5日	英語圏児童文学	中二種免（英語）	教科	英語文学	1	40	1	○	★○	○	対象外
6	10月16日 10月17日	英作文基礎	中二種免（英語）	教科	英語コミュニケーション	1	40	1		○	○	☆選択
7	8月25日 8月26日	日英のことばと文化	中二種免（英語）	教科	異文化理解	1	40	1	○		○	対象外
8	10月23日 10月24日	異文化コミュニケーション論概説	中二種免（英語）	教科	異文化理解	1	40	1		○	○	☆選択

★生徒指導論・英語圏児童文学のオンライン講習による受講定員は各10人を予定しています。
☆免許状更新講習としての受講については、申込時にご相談ください。

2021/7/30

開設講座の概要

生徒指導・進路指導論 講師：毛利　猛	本講は、中学校における生徒指導、進路指導・キャリア教育の理論と方法について、生徒の社会的な自己実現に関わる様々な「問題」やトピックスを取り上げながら臨床教育学的に考察するものである。この講義を通して、さまざまな生徒指導上の問題の背景、相手と状況に応じた教育的援助のあり方について学ぶことができる。【対面・オンライン講座】
学校教育相談学 講師：宮前　淳子 宮前　義和	学校教育相談とは，生徒の心理的発達を支える日常的な活動の一つである。本科目では，主に思春期における生徒理解を支える理論と，それに基づく具体的な心理的援助の方法について学習する。また，様々な悩みを抱える生徒を対象とした問題解決的教育相談だけでなく，保護者や関係諸機関との連携や，学校での予防・開発的な教育相談の在り方について，これまでの実践を振り返りつつ理解を深める。【オンライン講座】
英語史概論 講師：永尾　智	ことばには歴史があります。本講では、英語という言語の成り立ちを歴史という視点で考えます。ただし、1500年の歴史を語るには、授業時間が少なすぎますので、本講ではその一部を垣間見るに過ぎませんが、覚えるだけの英単語、覚えるだけの英文でしかなかった英語が違った姿に見えてくるはずです。英語に備わる文化的側面に触れる学習として、ご一緒に英語の歴史を楽しみましょう。【対面講座】
英語音声学概論 講師：長井　克己	英語音声学の基礎として、前半では英語の母音と子音を正しく発音する練習を行い、有声無声、調音位置、調音方法、音素と発音記号などについて理解し、説明できるようになる。後半では英語音声の強勢、イントネーション、調音結合等について理解し、自然な速度での発音変化について学ぶ。また、フォニックスやチャンツを例に、小学校英語で特に重要な音声と文字の関係を理論的に考察する。応用として、コンピュータによる音声の編集や分析について、フリーソフトウェア(audacity, praat)の活用法を紹介する。【対面講座】
英語圏児童文学 講師：杉田　貴瑞	本授業では、イギリス文学、アメリカ文学およびカナダ文学のなかから、児童文学と見なせる、The Adventures of Tom Sawyer, The Wonderful Wizard of Oz, Alice's Adventures in Wonderland等の作品を取り上げ、その児童書版やグレイディッド・リーダーと原書とを比較しながら、講読します。また、受講生の更なる英文読書能力および聴解能力の向上に資する、いくつかの有用なウェブサイトを紹介します。【対面・オンライン講座】
英作文基礎 講師：バテン･ポール	この授業では、次の４つの点に焦点をあてて行なう。１）子どもたちがどのように書かれたものを読み、書き始めるのか　2）子どもたちに、どのように文字や文を導入したら良いのか、その準備と方策　3）受講者に、eメールや書かれた教材を作成するための、基礎的なライティング・スキルを身につけさせること　4）文字を使った基礎的なゲームなどの紹介である。【オンライン講座】
日英のことばと文化 講師：竹中　龍範	ことばと文化とは不即不離の関係にある。これは言語学習において基本原理として理解しておくべき事項である。この授業では、文化とはなにかを踏まえて、文化が多様であること、及び、異文化間コミュニケーションにおいてはその多様性が反映されることを認識した上、そのうち特に言語文化と呼ばれる領域を取り上げて論ずる。日本文化、英語文化を背景に持つ人々が接触した際に、それぞれの文化がそれぞれの言語、コミュニケーションの場に、どのような形で関わっているかを、小学生にもなじみのある事例を引きながら分析し、これを教材研究に活かす方法を検討する。【対面講座】
異文化コミュニケーション論概説 講師：バテン･ポール	本概説では、日本と英語圏の国々（特にニュージーランド）との類似点や相違点などに焦点をあてる。とりわけ若い学習者が多くを学ぶのは、相違点であろう。特に焦点をあてていきたいのは、教育、社会、文化、環境、習慣、礼儀、日本との関係などである。日本人と外国人がスムーズにコミュニケーションをとるためのスキルを身につける練習を行う。【オンライン講座】

オンライン講座について（Zoomを利用した同時双方向通信の講座です。）

準備する機器・環境について

- インターネット環境のある部屋で受講してください。
- Zoomをインストールしたパソコンをご準備ください。（タブレットやスマートフォンですと，機能が制限される場合があります。）
- Webカメラとマイクをご準備ください。講座によっては，オンライン上でグループワークを行うことがあります。ハウリングが生じる可能性がある場合は，イヤホンやヘッドセットをご準備ください。
- Zoomは、最新版を使用してください。

オンライン講義ご受講にあたっては以下を遵守してください。

- Zoomに表示される名前は、受講者本人の氏名に設定し受講してください。また、他の受講者の氏名等の情報は他者に漏らさないでください。
- 講習の一部または全体を録音、録画、撮影、画面のキャプチャ（スクリーンショット）などしないでください。
- 受講者の方が、原則として単独で視聴してください。（子どもや要介護者など同席せざるを得ない場合は、事前にご相談ください。）
- 講習の中で取り扱った事例については、ブログやSNS等による発信や、他者への口外はしないでください。
- 講師の指示以外で、講義中に他の受講者に個別にチャットなどで連絡しないでください。
- 視聴URLやパスワードは、第三者に漏らさないでください。
- 講座配付教材等は、受講目的以外で利用はしないでください。

その他

- Zoomの接続テストを、講習前に実施します。実施日時については受講者と調整します。
- 受講状況については、講師や授業補助者が受講者のカメラ等で随時確認します。カメラやマイクのオン・オフは講師や講座補助者の指示に従ってください。
- オンラインでの受講環境（機器や通信環境）が対応できない方は、ご相談ください。香川大学内でオンライン講習の受講環境を提供できます。（若干名）
- 不明なことがありましたら、教職支援グループにご相談ください。（kyoshoku@kagawa-u.ac.jp）

香川大学教職支援グループ　TEL：087-832-1175　E-mail：kyoshoku@kagawa-u.ac.jp